

# TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2009

The Portrait of Athlete



Teikyo University Women's JUDO Club

# 女子柔道部

世界に羽ばたく柔道家を目指して



Teikyo University Women's JUDO Club

帝京大学 女子柔道部 オフィシャルイヤーブック2009

発行日：2009年6月30日 発行：帝京大学本部大学PR推進室 〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1 URL：http://www.teikyo-u.ac.jp/

本誌掲載記事、写真等の無断複写・複製・転載を固く禁じます。

© TEIKYO UNIVERSITY 2009



### about JUDO・・・

今や世界的に人気スポーツとなっている柔道の誕生は1882年。今もその名を残す嘉納治五郎によって正式名称、日本伝講道館柔道という名の武道として考案された。その後日本国内では、学校教育の一環として、警察などのカリキュラムとして、また精神修養のひとつとして急速に普及した。世界的に登場したのは正式種目として採用された1964年東京オリンピック。女子も1992年のバルセロナオリンピックから正式種目選ばれている。現在世界柔道連盟に加盟する国は198カ国。全世界的に広がるスポーツとして、武道としてみます盛り上げを見せている。



### Teikyo University Women's JUDO Club

# 帝京大学女子柔道部

より高いレベルで柔道をしたい。  
世界で戦える柔道を我がものになりたい。

そうした願いを叶えるために毎年全国から  
数多くの若き女子柔道家たちが、この門を叩く。  
帝京大学女子柔道部。

日本柔道界にその名を知られる名伯楽・稲田明の指導の下、  
日本トップレベルの女子柔道家たちが日々しのぎを削る。  
目指すは4度目となる全日本学生柔道優勝大会団体制覇。  
さらにオリンピック・メダリスト。  
そして世界一。

視線の先に捉えた目標達成のため、彼女たちは日々汗を流し、精進を続けている。





CLUB DATA

帝京大学女子柔道部  
監督：稲田明  
主席師範：鳥海又五郎  
キャプテン：定形美希(経済学部4年)  
部員数：54名(2009年5月現在)

## 世界に羽ばたく柔道家を目指して

1987年、稲田明現帝京大学監督と当時7歳だったひとりの少女との出会いから、帝京大学女子柔道部の歴史が始まったと言っても過言ではない。やがてその少女・田村亮子は稲田の指導の下、バルセロナオリンピックで銀メダリストとなった。そして1994年彼女が帝京大学への進学を決めた時、帝京大学女子柔道部が誕生した。そしてこの時、柔道部を率いることになったのが田村をおよそ10年に渡って指導してきた稲田だった。田村は在学中に行われたアトランタオリンピックで再び銀メダルを獲得し、やがて帝京大学での経験を糧に世界の柔道史にも名を残す名柔道家になっていく。そして稲田が指導する帝京大学女子柔道部もまた3度に渡って全日本学生柔道優勝大会を制覇するなく、国内での地位を確実に高め、今や国内屈指の強豪大学になっている。昨年も4度目の全国制覇にあと一歩の3位入賞し、今年に期待が高まっている。もうひとつの目標は田村以来のオリンピックメダリストの輩出だ。昨年の北京オリンピックでは穴井さやか、松本薫が僅かなところで代表選考にもれ、悲願達成はならなかった。果たして今年には？ 昨年の雪辱を期す団体戦では、新チーム最初の大会となった東京学生柔道優勝大会を圧倒的な強さで連覇。今年こそ4度目の全国制覇を至近距離に捉えている。3年後のロンドンオリンピック出場を目指す松本薫は、昨年の嘉納治五郎杯に続いて5月のロシア国際でも優勝。既に出場を決めている8月の世界選手権での優勝の期待が高まっている。さらに1年の瓜生愛子が5月に行われたフランスジュニア国際大会で優勝するなど3年後に向けて着々と準備は進んでいる。

# 帝京大学 女子柔道部

## CONTENTS

- 04 2008年を振り返って～そして2009年 世界に羽ばたく柔道家を目指して
- 06 イヤーブック発刊に寄せて 帝京大学 理事長・学長 冲永佳史 ほか
- 07 目次
- 08 女子柔道界の名伯楽に聞く 稲田明監督インタビュー
- 11 鳥海又五郎主席師範インタビュー
- 12 アスリートの肖像…選手インタビュー
  - I. 主将 定形美希(4年)
  - II. 松本薫(4年)
  - III. 石川慈(3年)
  - IV. シルヴァ・マリアナ(2年)
  - V. 松岡睦、瓜生愛子(1年)
- 19 速報 東京学生柔道優勝大会 連覇!
- 20 集合写真「美闘」
- 22 卒業生スペシャルインタビュー 宮本樹理(2005年度卒業)
- 24 保存版 全選手 選手名鑑
- 31 女子柔道部 GALLERY 美闘の記憶
- 34 初公開 女子柔道部寮訪問
- 36 大谷美沙樹の主務な1日
- 37 2009年の予定&2008年の記録



帝京大学  
理事長・学長  
冲永 佳史



本学女子柔道部は、2008年6月に開催された『全日本学生柔道優勝大会』において団体3位という成績を収め、また同10月に行われた『世界柔道団体選手権大会』の日本代表に穴井さやか、松本薫両名が選出され、史上初の優勝に大きく貢献するなど、多方面において輝かしい功績を残しました。

それらは、稲田明監督をはじめとする部員一同の日頃の鍛錬、また卒業生や関係者を含めた同部の結束力が、素晴らしい結果を生み出す最大の要因となったに違いありません。

元来柔道競技は、1882年(明治15年)に嘉納治五郎氏が講道館において創始した武道であり、競技における単なる勝利至上主義ではなく、身体と精神の鍛錬と教育を目的としています。部員の皆さんにも柔道という競技を通じ、文字通りに“心技体”のすべてを身に付けていてもらいたいと願っています。

本学女子柔道部は第一期生である谷亮子選手(主な成績は2000年、2004年五輪金メダル、世界選手権7連覇ほか)をはじめ、数多くの名選手を輩出してまいりましたが、今後もそれに続く選手の誕生を心から祈念し、イヤーブック発刊へのご挨拶とさせていただきます。

帝京大学 八王子キャンパス 事務長  
強化クラブ室 室長  
古張 隆

日本代表として、8月に開催される世界選手権に出場する松本薫選手を筆頭に、多くの才能豊かな部員が在籍するものが、本学女子柔道部です。

とはいえ、それは選手たちが培ってきた厳しい日ごろの練習の成果が、結果となって表れているに違いありません。大学生という、本来であれば一番時間的な制約が少ない青春時代を、『柔道』という険しく厳しい競技に懸けるその決心は並大抵なものではないはずです。

そして、同時にその意義と価値は大変に大きなものであり、将来部員たちが学生生活を懐古した際には、大きな達成感とその先への自信を手に入れていることでしょう。

稲田明監督を中心にして、今後も本学女子柔道部はさらなる飛躍が期待されます。どうかケガ等に負けず、帝京大学女子柔道部のモットーである『美闘』を胸に、これからも頑張っていたいただければと思います。

帝京大学 学生サポートセンター グループリーダー  
強化クラブ室 副室長  
直井 範行

帝京大学女子柔道部は、昨年の世界柔道団体選手権大会の日本代表に穴井さやか、松本薫の2名が選出され優勝という結果に大きく貢献した。

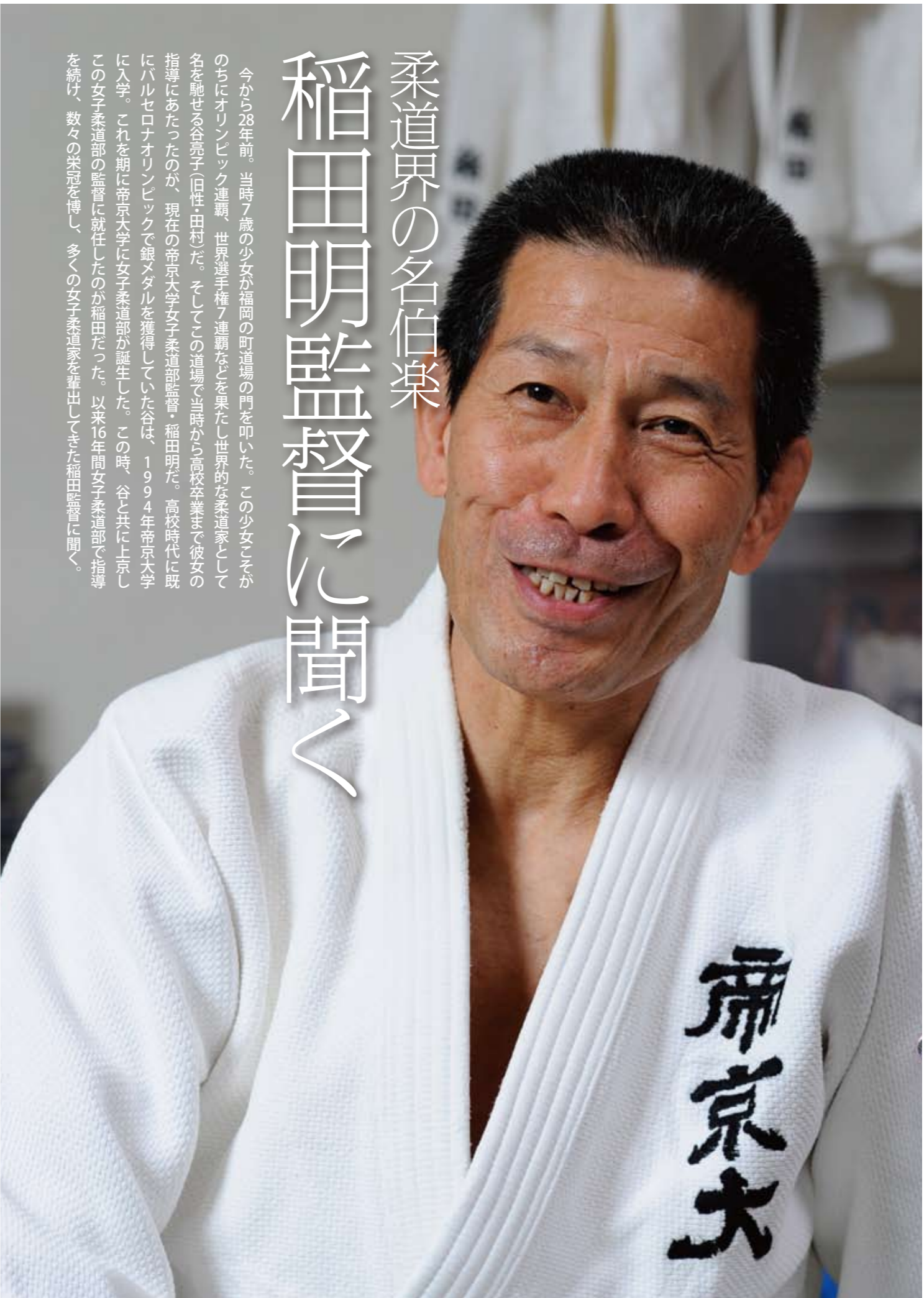
世界に通用する選手は谷(旧姓田村)亮子選手でおしまいかと思われたが谷選手に続く選手が出てきたことは本学にとって大変に喜ばしいことである。

練習で心身の鍛錬も必要であるが、勝負において勝ちにこだわりすぎる事なく

平常心で、自然体で対戦し、よい結果を出し続けてください。

何者にも恐れず、何者にも負けない心を持って技を積極的に掛けていき、どんな前にも出る柔道をすれば、そこに勝機は出てくる。

技も掛けず消極的に試合を進めていったらその選手の今後はないであろう。これからも、勉学に練習に一生懸命励め!そして世界に羽ばたく女子柔道部!



# 柔道界の名伯楽

# 稲田明監督に聞く

今から28年前。当時7歳の少女が福岡の町道場の門を叩いた。この少女こそがのちにオリンピック連覇、世界選手権7連覇などを果たし世界的な柔道家として名を馳せる谷亮子(旧姓・田村)だ。そしてこの道場で当時から高校卒業まで彼女の指導にあたったのが、現在の帝京大学女子柔道部監督・稲田明だ。高校時代に既にバルセロナオリンピックで銀メダルを獲得していた谷は、1994年帝京大学に入学。これを期に帝京大学に女子柔道部が誕生した。この時、谷と共に上京しこの女子柔道部の監督に就任したのが稲田だった。以来16年間女子柔道部で指導を続け、数々の栄冠を博し、多くの女子柔道家を輩出してきた稲田監督に聞く。

柔道のすばらしさを後輩に伝えていきたい。

■柔道の指導者になつたきっかけはなんで  
すか？

大学を卒業して警察(福岡県警)に入ってから少年柔道に携わるようになって以来、30年近くずっと指導を続けています。柔道を教えることが好きなんです。私も幼い頃から柔道を始めて自分が柔道を続けてきて、柔道のすばらしさを知ったので、それを後輩に伝えたいという希望をずっと持つていて、大学の頃も近くの道場に通って指導の仕方を学びましたし、早くから指導に目覚めて、やっていて良かったこときつかったことを伝えながら、柔道のすばらしさを子供たちに指導して行きたいと考えていました。

■柔道を始めたきっかけはなんで  
すか？

小学校3年生の時に近所の町道場の門を叩いたんです。兄弟が女の子ばかりで女っぽく育てられたので、なんとか強くなる方法はないかと考えていて、たまたま小学校の通学路に道場があってそれを覗いていたら、小さい子供が大きな大人を投げ飛ばしていたので、これをやれば強くなれるかなあと思って柔道を始めました。そういう目的意識があったので、病みつきにならずっと一生懸命通って、柔道一筋でやってきました。

■現在は女子に柔道を教えられていますが、

日本で勝ってもダメだ。

世界に通用するようになりなれよ。

何か具体的なきつかけがあったんですか？

全く偶然ですね。警察官時代には町道場(東福岡柔道教室)で、小学生、中学生、高校生まで性別に関係なく柔道を教えていました。別に特別意識したつもりはありませんが、たまたま田村亮子がその道場に出たことで、その後女子の指導者として進むことになりました。当時私が教えた中には、女子の下部基業のほか、中村三兄弟(佳央・行成、兼三)や秀島大介らオリンピックや世界選手権の金メダリストも卒業生としていて、男子でも有望な選手が育っています。私は元々体育の先生になるのが夢で、それがなぜ警察官になってしまったのか、それがなぜか警察官になってしまったのか、そのまま終わるのかなと思っていたのに、田村亮子がここの道に導いてくれたんです。だから「田村亮子は私の人生を狂わせた女だ」と言っています(笑)。

■みんなを張り合わせながら、  
競わせながら強くしていくというのが  
私の指導です。

■始まった頃の女子柔道部はどんな様子  
でしたか？

その頃の日本の女子柔道は、山口香で一度盛り上がりつつその後少し下火になっていったんですが、田村亮子人気でまた盛り上がりつつありましたね。最初の年は17人で始めただんですけど、その次の年は倍になり、さらに次の年は同じくらい入って順調に増えていきましたね。2年目で東京学生優勝大会(団体で優勝、3年目で全日本学生優勝

大会(団体)で優勝し、トントン拍子で行きましたね。やはり当時は田村亮子の力が大きかったですね。田村がいる大学というところで優秀な人材が集まってきました。今もそうですけど、私が指導がうまいというより、全国からいい選手が集まってくるんです。基本的にみんなを張り合わせながら、競わせながら強くしていくというのが私の指導ですから、ともかくいい選手が集まってくれているんですよ。

■多感な時期の女子の選手を指導すること  
の苦労はありますか？

この年齢は柔道としては一番伸びしろがある時ですが、女の子のこの年齢は一番難しいですね。大人として扱わなければいけませんから。最初の4年間は、この子たちを預かった以上は柔道と勉強に集中させ、まともに卒業させなくてはならない、そういう考えが頭にあって、新宿とか都会に遊びに行かせないぞという思いで、休みも3年間無かったと思います。正月の5日から6日だけしか休みがなくて、当時キャプテンだった田村が他の生徒から頼まれて、男子柔道部は休みがあるのになんで女子は休みが無いんですかと言っていました。田村亮子が泣いて言ってきたので、それじゃ休みを与えなければいけないと思って、4年目から休みを与えました。休みを与えても別に心配するようになるとは無かった。休みの練習は力が入っていましたから休みをやった方が良かったのかなとも思いました。今は試合が無ければ毎週日曜日は休み

にしています。

■卒業生がたくさん育っていった楽しみ  
ですね。

楽しみですよ。果立っていった生徒たちが自分の子供を連れてきますから。しかも練習を見るだけでなく練習をしたいから来るので、だから練習の間先生、子供を見ていてください。って。私は子守役で私が子供を預かってお母さんが練習していますよ。平成6年(1994年)からですから16年目ですよ。長いですね。

■長い指導の中で苦労はありませんで  
したか？

最初がきつかったですね。集めた選手のレベルがバラバラで、指導者がいないから来てくれというところから来ましたから、全国

制覇するまでの3年間はきつかったですね。田村が卒業した後の反動もあって、彼女の卒業後2、3年もきつかったですね。その後は5年に1度くらい全日本学生優勝大会でも優勝して、これまで3回優勝できています。それも各県からいい選手たちを頂いて、生徒たちもレベルの高いところでやりたいという想いで集まってきたので、中身の濃い練習が出来ているからです。レベルが高いところで競い合っていますから、私は見るだけで良いというか、ちょっとアドバイスするだけでいいですから、私は本当に楽ですね。それに卒業生も手伝ってくれるんですよ。とてもひとりでは50何人近くがこの近くの企業で働いて、練習はここに来る形をとっています。また学校の理解があることも大きいですね。



## 他のクラブへのメッセージ

どのクラブにとっても優勝が目標でしょうから、日本一を目指してお互いがんばっていきましょう。



今シーズンこそは行けると思いますが、行かないといけないですね。

■去年の成績はいかがでしたか？

去年は穴井さやか(2008年度卒業・現ミキハウス所属)という世界を目指す選手がいて、あの子がかつかり引つ張ってくれて、全日本学生優勝大会(団体)では3位でしたが、内容的には優勝に近い、優勝してもおかしくない試合をしてきました。その全日本学生優勝大会(団体)では、松本(兼・4年)が東京学生優勝大会(団体)の時に反則技をかけられて怪我をして出れなかったんです。東京都学生優勝大会(団体)は優勝できたんですけど、その優勝より松本の怪我の方が大きかったですね。松本が出ていれば確実に一本は取れますからね。松本の怪我は悔やまれますが、松本抜きであれだけの戦いが出来たことは満足しています。また昨年は北京オリンピックがあって、穴井と松本がオリンピックにもあと一歩でした。2人も選考会までの実績不足でした。スタートが遅かったですね。彼女らの先輩の宮本樹理(2005年卒業・現了徳寺学園所属)という選手は大きな大会を3回連続で優勝していましたが、あの2人にはそういう連覇が無く、海外での成績も足りなかったんでしょうね。

■今年はいかがですか？

3月の全日本選抜学生女子柔道団体別団体優勝大会も優勝しているスタートが切れて、5月の東京学生優勝大会も連覇できていますし、今シーズンこそは行けると思いますが、行かないといけないですね。

■今年の注目の選手は？

ポイントが確実に期待できるのは松本

と石川(慈・3年)の2人、それに重量級の石山(麻弥・4年)。この3人ですね。重量級はポイントを取るのには難しいですけど、前2人が取ってくれば勝ちパターンですね。石山は昨年ライバルの東海大学に苦手を選手がいましたが、その選手が卒業したので今年はなんとかなるんじゃないかと思えます。面白選手としては岡田晴菜(3年)。宇和島東高校から来た宮本樹理の後輩ですね。63キロ級の池田千華(3年)は、この前の全日本無差別に出場するなど、一番力を付けてきていますね。70キロ級の太田琴乃・4年は、3月の大会で爆発的な力を出しました。全日本学生優勝大会では必ず優勝に貢献してくれると信じています。

■幸せな家庭を築くお嫁さんに

■稲田監督の指導の目標

はどんなことですか？  
日本で勝つこともダメだ。世界に通用するようになりなさい。世界に出て活躍できるようにになりなさい。勝つ柔道をしつかりと練習しなさいと言っています。そのためにはやはり練習しかないですね。受験の時に必ず聞くんですけど、ほとんどの選手が日本一、世界一と言いますし、その時の作文でも日本一、世界一を目標にしていますね。そういう高いレベルで練習してくれてい



るから中身もいい練習が出来ているんだと思えます。さらに難しいですけど人間形成が一番大切ですね。強くなればなるほど、そういうのが必要になりますし、強くなる中で磨いていけると良いと思えます。全日本の合宿でも、そういうレベルの高い選手と一緒に過ごして見て聞いて、そこから帰ってきて、そういうことが良いのではないかなと思います。そして最後はオリンピックでの優勝が目標であり、本当の一番最後は幸せな家庭を築くお嫁さんになってほしい、世界一のお嫁さんになってほしいというのが、私の一番最近の夢という希望ですね。

# オリンピック選手を輩出するために

## 帝京大学女子柔道部 主席師範

# 鳥海又五郎

全国制覇、オリンピック選手輩出を目指す帝京大学女子柔道部で、稲田監督をサポートする鳥海又五郎主席師範に話を聞いた。



写真：今井恭司(STUDIO AUPA)

■帝京大学女子柔道部を教えるようになった経緯を教えてくださいか？  
私は帝京大学女子柔道部に関わるようになって6年くらいになります。亡くなった沖永荘一帝京大学卒、全日本柔道連盟の事務局長をやっていた時にお世話になっていて、その後全日本柔道連盟の顧問になった時に、帝京大学の女子柔道の指導者として声をかけて頂いたのが経緯です。帝京大学女子柔道部は、田村亮子が帝京大学に入学して創部して強くなったんですが、なんとか田村に続くオリンピック選手を育ててくれと(学主に)頼まれてまして、稲田監督を大所高所からアドバイザーするために入ったわけです。

■昨年の北京オリンピックは穴井選手と松本選手が惜しかったですね？

選手が育ってきて、昨年は穴井と松本が北京オリンピックにあと一歩でしたが、3年後のオリンピックでは、2人も卒業してOGとして帝京大学の名前を広めてもらえるように、なんとか出場してほしいですし、柔ちゃん(谷亮子)も頑張ると言っています。

■松本選手は今年の世界選手権出場が決まっていますね？

松本薫は世界選手権の出場が決まっていますが、ロンドンオリンピックからオリンピック出場はポイント制で決まることになりましたから、そういうひびひびとつつの大会を確実に勝っていかないとならないですね。穴井も卒業してミキハウスに入っていて、今はひじを怪我をしているんですが、ロンドンオリンピックを目指してやる気十分ですから、期待して良いと思います。

■ポイント制は現役学生にとって不利なのは？

ポイント制の導入によって、細かい大会にもコンスタントに出場してポイントをおげなくてはならないので、現役学生にとっては難しくはなりませんが、海外の選手が日本に来て練習をするように、日本からも積極的に海外に向けて向こうの環境に慣れないといけないですね。海外の選手のレベルが急速に上がっていますから海外の選手とよく稽古しないと勝てないです。

■団体でも活躍が期待されていますか？

同時に学生の団体で日本一になることが大きな目標です。いつも1位2位3位になっているんですけど、帝京大学のライバルの東海大学に加えて、最近は山梨学院が強くなって、これに筑波大学と淑徳大学と強い大学が増えてきています。強化する大学も増えて4、5校が競い合っている中ですが、ぜひ日本一になってほしいと思っています。またそうした競い合った中で日本選手の世界でのレベルも上がっていますし、ですね。世界がレベルが上がっていますから、外国勢に負けられないように女子の選手を育てることが長年女子選手を育てて来た帝京大学の責任、使命ではないかと思えます。

■今後の活躍を期待しております。

目標は団体で日本一になる。個人では現役OGを含めて世界選手権、オリンピックに出場し、世界チャンピオンを作るということです。目標は大きいし、いい選手も入ってきているので、毎日毎日勝負ですね。オリンピック選手を出すことが学主の遺言みたいになってしまったので、なんとか叶えたいと強めています。





**他のクラブへのメッセージ**

柔道部は帝京大学に貢献できるように全国制覇を目標にしてがんばっているのですが、他のクラブも同じ目標に向かってがんばってほしいです。

■主将として心にかけていることはありますか？  
先輩方も現役も世界に出ている選手がいるんですけど、そういう選手がひとりでも増えるような練習を心掛けています。例えば、気を遣わずに全力で戦える、常にのびのびと練習できるように心掛けています。他の学校は先輩が気を遣ったり、先輩だからと言って手を抜くことがあるかもしれませんが、帝京は先輩だからが卒業生だからじゃないです。

■今シーズン初戦の東京大会ではメンバーに入れませんでしたか、いかがでしたか？  
メンバーに入ってみんなを引っ張って行きたかったんですけど、入れなかったのでもみんなを全力でサポートしています。正直言って悔しいですけど、みんな真剣にやっている勝負の世界なので仕方がありません。強いみんなの中から選ばれた選手だからこそ自信を持って大会に臨めるんです。

■昨年六井さんがそうであったように、帝京大学のキャプテンはこれまで試合でも自らが勝って引っ張っていくタイプが多かったですか？  
正直キャプテンに選ばれた時は、帝京大学のキャプテンは代々とても強い人ばかりなのに、自分はこれまでこれと言った成績もなく、プレッシャーみたいなものを感じていました。

■柔道をはじめたきっかけは？  
小学校1年の時、父親と町の道場を見に行くと、自分からやりたいと言ったので始めました。小さい頃から柔道に夢中になって、学校が終わると道場に飛んで行って、中学でも道場が週3回あったんですけど欠かさず通って、高校から帝京高校の柔道部に入りました。

■帝京大学に入ったきっかけは？  
高校の時、最初なかなか結果が出なかったのですが、このまま結果が出なかったら諦めようかと思っていたんですけど、3年の時に全国で3番に入ったので、もう少し柔道が続けたいなと思って帝京大学に入りました。

■帝京大学に入ってきたきっかけは？  
高校の時、最初なかなか結果が出なかったのですが、このまま結果が出なかったら諦めようかと思っていたんですけど、3年の時に全国で3番に入ったので、もう少し柔道が続けたいなと思って帝京大学に入りました。

■今年目標は？  
団体では試合に出れなかったんですけど、私自身個人戦も目標なので個人でがんばります。でも試合に出れない時もみんなと一緒に戦っています。

■キャプテンとして帝京大学女子柔道部をどんな部にしていきたいですか？  
一番の目標は全国制覇です。そしてその目標に向かって全員がひとつになってがんばっていきなりたいです。

■4年生です。卒業後の希望を教えてください。  
群馬県警を受けて、受ければそこで柔道が続けていきたいと思います。柔道はなんらかの理由で続けられなくなる限り、諦めずずっと続けていきたいと思っています。

■柔道をはじめたきっかけは？  
小学校1年の時、父親と町の道場を見に行くと、自分からやりたいと言ったので始めました。小さい頃から柔道に夢中になって、学校が終わると道場に飛んで行って、中学でも道場が週3回あったんですけど欠かさず通って、高校から帝京高校の柔道部に入りました。

■帝京大学に入ったきっかけは？  
高校の時、最初なかなか結果が出なかったのですが、このまま結果が出なかったら諦めようかと思っていたんですけど、3年の時に全国で3番に入ったので、もう少し柔道が続けたいなと思って帝京大学に入りました。

■今年目標は？  
団体では試合に出れなかったんですけど、私自身個人戦も目標なので個人でがんばります。でも試合に出れない時もみんなと一緒に戦っています。

■キャプテンとして帝京大学女子柔道部をどんな部にしていきたいですか？  
一番の目標は全国制覇です。そしてその目標に向かって全員がひとつになってがんばっていきなりたいです。

■4年生です。卒業後の希望を教えてください。  
群馬県警を受けて、受ければそこで柔道が続けていきたいと思います。柔道はなんらかの理由で続けられなくなる限り、諦めずずっと続けていきたいと思っています。

■柔道をはじめたきっかけは？  
小学校1年の時、父親と町の道場を見に行くと、自分からやりたいと言ったので始めました。小さい頃から柔道に夢中になって、学校が終わると道場に飛んで行って、中学でも道場が週3回あったんですけど欠かさず通って、高校から帝京高校の柔道部に入りました。

■帝京大学に入ったきっかけは？  
高校の時、最初なかなか結果が出なかったのですが、このまま結果が出なかったら諦めようかと思っていたんですけど、3年の時に全国で3番に入ったので、もう少し柔道が続けたいなと思って帝京大学に入りました。

■今年目標は？  
団体では試合に出れなかったんですけど、私自身個人戦も目標なので個人でがんばります。でも試合に出れない時もみんなと一緒に戦っています。

■キャプテンとして帝京大学女子柔道部をどんな部にしていきたいですか？  
一番の目標は全国制覇です。そしてその目標に向かって全員がひとつになってがんばっていきなりたいです。

■4年生です。卒業後の希望を教えてください。  
群馬県警を受けて、受ければそこで柔道が続けていきたいと思います。柔道はなんらかの理由で続けられなくなる限り、諦めずずっと続けていきたいと思っています。



キャプテンとして出場選手を鼓舞する



ライバル校の戦いぶりに稲田監督と厳しい視線を向ける



キャプテンインタビュー

**定形美希** (4年生)

目標に向かって全員がひとつになってがんばっていきなりたいです。

今や女子柔道界で国内屈指の名門となった帝京大学女子柔道部。今年その部員54名を束ねる主将の大役を務めるのが定形美希だ。その定形にその重責への想い、主将として目指すものを聞いた。



# インタビュー 松本薫 (4年生)

## 世界選手権でも優勝して 親に恩返しをしたいです。

松本薫。現在、4度目の全国制覇を目指す帝京大学女子柔道部のエースであり、日本柔道界にとっても期待の次期オリンピック候補だ。昨年は北京オリンピック選考会の全日本選抜柔道体重別選手権で優勝しながらも選考にも涙を呑んだ。8月の世界選手権の出場も決まっている松本に、現在の心境、柔道への想い、帝京大学女子柔道部の存在などを聞いた。



■昨年は北京オリンピックがあった。選考会の全日本選抜柔道体重別選手権で優勝しながら選考にもれるという悔しい年でしたが、今振り返ってみてどうでしたか？

あのままオリンピックに行っていたら負けていたと思います。今年2月のヨーロッパ遠征で出場した3連戦でもオーストラリア(ワールドカップ・オーストラリア国際)で優勝しただけで、あとの大事な2試合は3位じゃないですか？こういうところで3連勝しないとダメですね。だから今まだ頂点に立っていないというところは、あの時はまだまだダメだったと思います。

稲田先生が私の気が強いのを全て聞き入れてくれます。

■柔道を始めたいきっかけは？  
6歳の頃、幼稚園の年長の時に始めました。ウチは兄弟の上の人が柔道をやっている、自然に自分も始めて、次は弟も始めるみたいな感じでした。道場が柔道とレスリングをやっているところだったので、中学までは柔道とレスリングを両方やっていました。あの頃は毎日のように道場に行くのが当たり前でした。

■中学までやっていたレスリングは、今の柔道に役立っていますか？  
役に立っています。外国人選手の柔道は足を取ってきたりするので、その裁きとかは他の選手より出来ると思います。

■帝京大学に入ったきっかけは？  
高校からは柔道一筋で、高校3年の時にどうせ行くなら一番の大学に行きたくて、それは帝京大学か東海大学だと思っただけです。そのことを帝京高校にいる先輩に相談したら、稲田先生が飛んで来てすぐに決まりました。

■稲田監督はどんな人？  
尊敬する先生です。自分は怒られると反抗するんですけど、そういうことを良く知っていて、先生が一番うまくやってくれます。気が強いのを先生が全て聞き入れてくれます。

■寮生活はいかがですか？  
楽しいです。自分はひとりだと柔道のことばかり考えてしまうので、周りに人がいると楽しいことを考えていられるので、気分転換が出来ていいです。寮では柔道の話はよほどのことがない限りはしません。

全日本学生柔道優勝大会で勝って稲田先生に恩返ししたいです。

■今年の目標は？  
今年の山は8月の世界選手権で、世界選手権では57キロ級は日本人が負ける階級と言われてるので、57キロ級でも勝てる言われるように絶対勝ちたいです。自分の中では、まだまだなんですけど、試合までに挑戦して頑張りたいと思います。その前に6月にある大学の団体戦(全日本学生柔道優勝大会)で勝ちたいです。勝って稲田先生に恩返ししたいです。今年はすべての大会が学生として最後の大会なので、ひとつひとつの大会を大切にして、仲間を大切に、勝ちにいきみたいです。

■松本さんにとっての柔道とは？  
自分にとって柔道はあって当たり前前で、柔道があるから仲間も増えて、そして柔道を通して親に恩返ししたいです。自分は柔道をやするために自分勝手に高校に行くと、大学にも行って、そのために親はすごくがんばってくれたと思うんですけど、自分が勝つと親は誰よりも喜んでくれるので、世界選手権でも優勝して親に恩返しをしたいです。それが自分なりの恩返しです。

■柔道の魅力は？  
どんなスポーツでも楽しいんですけど、柔道は相手を思いやって、礼で始まって礼で終わる、その思いやりの中で自分が鍛えられ、大切な友達か柔道を通して出来るので、すごくいい競技だと思います。

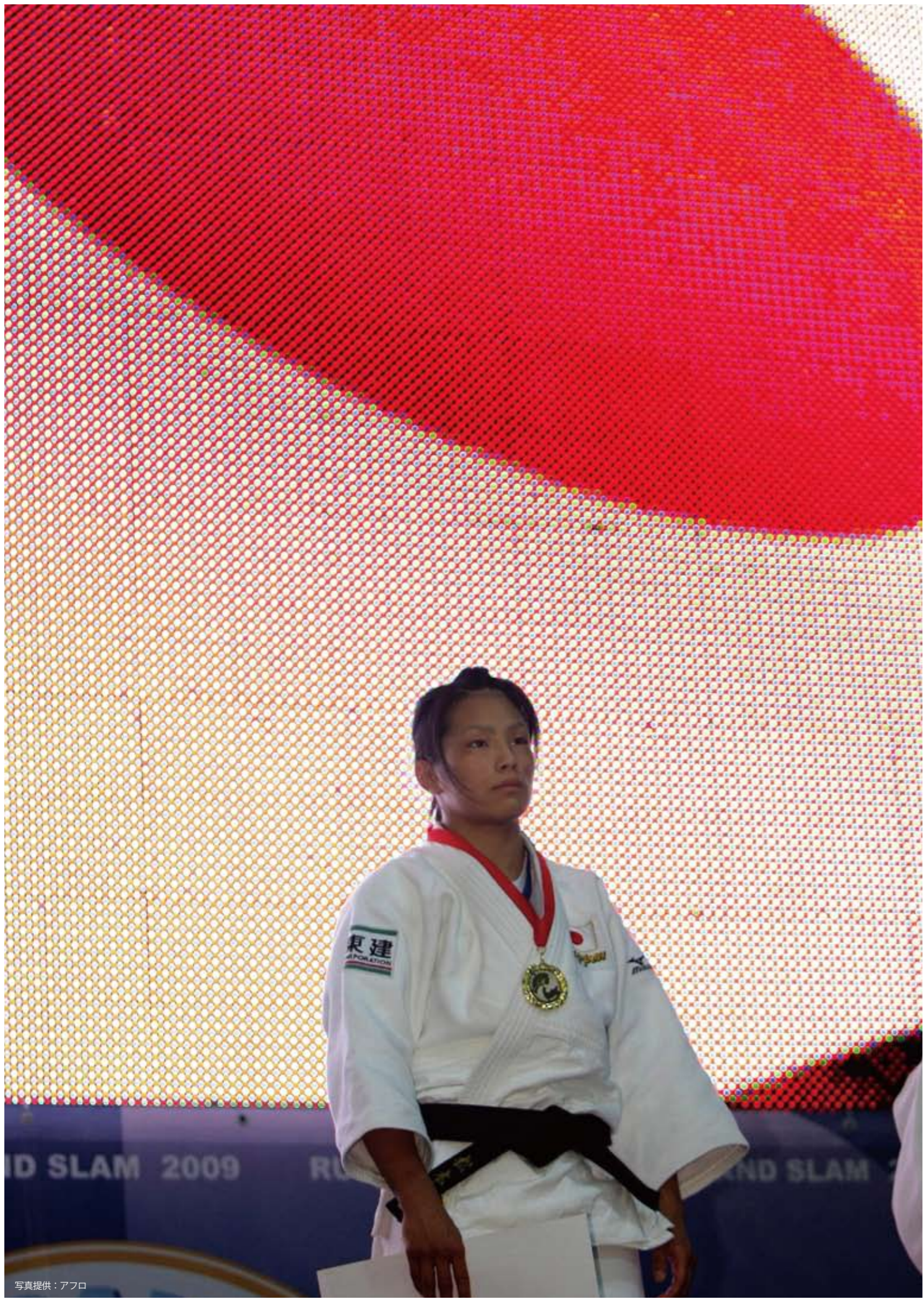
■帝京大学女子柔道部はどんな存在ですか？  
家族です。私が落ち込んでいた時に助けてくれて、悩んでいる子がいたらみんな助けてあげようとしています。みんながみんなレベルが高い子ばかりなので、常に意識は頂点を取ろうみたいな仲間ばかりが集まっています。

■今後の目標は？  
これからの目標は、オリンピックに出場してもちろん優勝することです。



松本薫の最近の主な個人成績

2008年12月	嘉納治五郎杯東京国際柔道	優勝
2009年2月	ワールドカップ・ウィーン	優勝
	グランプリ・ハンブルグ	3位
	グランドスラム・パリ	3位
4月	全日本選抜体重別選手権	優勝
5月	グランドスラム・モスクワ	優勝



5月31日、オリンピック、世界選手権に次ぐランクの大会のひとつグランドスラム・モスクワ女子57キロ級に優勝して表彰台で君が代を聞く松本





# インタビュー 石川 慈 (3年生)

## 来年には全日本選抜大会に出て松本先輩と戦いたいです。

大器と期待されながら、花開かせることができなかった過去2年間。だが今年3年になった石川慈は著しい成長を見せ、団体戦では今やエース松本薫と並ぶポイントゲッターとして稲田監督の全幅の信頼を得ている。その石川に話を聞いた。



■**帝京大学はチャンピオンになれる最高の大学だと思います。**

■柔道を始めたきっかけは？  
お父さんが柔道をやっていたので、小学校3年生で始めました。小学校の時は遊びみたくて、中学校では部活でやっていたけど、最初は絶対に辞めようと思っていました。でも1年生の冬に試合で負けたのがきっかけで、悔しくてやる気を出し始めました。それで中学校3年間がんばって、中学3年の最後の大会で結果を出して、柔道で高校に行けることになったので同じ県内ですけど、柔道の強い高校に入って寮生活をしました。高校3年間は本当に濃かったです。大学より練習時間は短いんですけど、基礎が多い分だけきつかったです。

■**帝京大学に入ったきっかけは？**  
高校でも最後にちょっと結果を出すことが出来たので、それで稲田先生が帝京大学に呼んでくれました。自分は高校3年の全国大会で決勝まで行っただけですけど、そこで負けて、チャンピオンになったことがないんです。だから帝京大学だったら絶対にチャンピオンになれる最高の大学だと思っていたので、光栄でした。

■**実際に入学してみてもいいかでしたか？**  
先輩も同級生もみんな強いのでやはり他とは違うなあと思います。同級生と刺激し合いながら強い先輩を見習ってレベルアップしているし、トップレベルで活躍している色々な人が練習に来てすごいなあと思いました。

■**みんなの想いを背負ってがんばりたいと思います。**

■**今年の目標は？**  
去年は結果が残せなかったんで、今年ががんばりたいと思っています。まずは東京学生柔道優勝戦の団体戦で結果を出せてよかったです。私の57キロ級はこのクラブの中でもライバルが多くて、その中でメンバーに選ばれたのでみんなの想いを背負ってがんばりたいと思います。個人戦もあるのががんばります。

■**同じ57キロ級には世界選手権にも出場する松本先輩がいますが意識しますか？**  
試合でやってみたくて。まだ試合でやったことはないんです。練習でも意識してあまり組んだことがありません。先輩の動きをこうやってやるんだって見ているので、普段は先輩の中で一番仲良いです。

■**寮生活はいかがですか？**  
寮生活は楽しいです。みんなと生活できて、みんなと食事できて、お風呂に行っても一緒に、それで自分の時間もあるし、トレーニングルームもあるので、トレーニングしたい時はいつでもトレーニングも出来ます。

■**課題は？**  
自分は寝技が得意なので、立ち技を強化して一本取れるような技を作ることです。

■**日本一になって、オリンピックに出たいです。**

■**石川選手にとって柔道とは？**  
自分を表現する場所。ここでしか輝けないし、柔道やっていなかったら何も取り得もない。目標があるから、毎日が



■**今後の目標を聞かせてください。**  
まずは今年、個人戦の全日本学生選手権で優勝して、講道館杯全日本体別選手権に出る。優勝して、嘉納治五郎杯に出たいんです。それで来年には選抜(全日本女子柔道選抜体別選手権大会)に出て松本先輩と戦いたいです。日本一になって、それからオリンピックに出たいです。

■**帝京大学女子柔道部とは？**  
みんながライバルだけど、みんなが仲間、とても仲がいいと思います。今までにない存在です。

■**今後の目標を聞かせてください。**  
まずは今年、個人戦の全日本学生選手権で優勝して、講道館杯全日本体別選手権に出る。優勝して、嘉納治五郎杯に出たいんです。それで来年には選抜(全日本女子柔道選抜体別選手権大会)に出て松本先輩と戦いたいです。日本一になって、それからオリンピックに出たいです。



# インタビュー シルヴァ・マリアナ (2年生)

## 自分が強くなりたいう気持ちで毎日毎日練習しています。

柔道をもっと強くなりたいうと高校1年で来日した彼女は、さらに強くなるために帝京大学女子柔道部にやってきた。そして帝京大学で柔道を磨いた彼女は今やブラジル代表の一員として、国際大会を転戦している。目指すは直近のブラジル国際で優勝。そして世界選手権出場だ。彼女が日本人選手の前に立ちはだかる日も遠くないかもしれない。

(※インタビューは通訳なしで行われました)

■**6月のエクアドル国際大会での優勝おめでとうございます。**

■**ブラジル代表としての出場だったんですね。チームとして参加したんですか？**  
ブラジル代表チームで全ての階級に1人ずつ女子8人、男子8人で参加しました。みんな成績は良かったです。ブラジルは最近強くなっています。次に7月にブラジルで開かれるブラジル国際という大会は、日本やヨーロッパの選手も参加するレベルの高い大会で、自分はこの大会でもブラジル代表として出場します。

■**柔道はいつから、どういうきっかけで始めたんですか？**  
小学校1年生の時に始めました。お兄さんが柔道をしていてすごく強くて、色々な大会に出て優勝したりして、家にメダルとかをたくさん持ってきていて、それを見て自分もメダルがほしいなあと思って始めました。

■**ブラジルではどういうところで柔道の練習をしていたんですか？**  
自分の場合は家の近くにクラブがあって、そこで練習していました。

■**ブラジルでは柔道は盛んですか？**  
自分が柔道始めた頃はそこまでありませんでした。今はかなり人気があります。

■**高校から日本に来たんですよね？**  
中学までそのクラブで柔道を練習して、もっと強くなりたくて日本に来て高校で柔道をやりました。最初は言葉も分からないし慣れないことばかりで大変でした。ご飯も口に合わないし、何日も帰りたいと思いました。柔道もブラジルに比べるとレベルが高くて大変でした。

■**帝京大学女子柔道部はどうですか？**  
ここに来て高校の時よりもっともっとレベルが高くて大変でした。みんな強くて、自分はそれまで力だけでやっていて技術はなかったんです。だから自分が強くなりたいう気持ちで毎日毎日練習しています。

■**帝京大学の授業はどうですか？**  
授業はちゃんと出ています。でもまだまだ日本語は難しいです。好きな授業はスポーツの実技の授業。色々なスポーツをするけど、好きなのはバレーボール。バレーボールはブラジルでも盛んで、子供の頃よくやりました。

■**ブラジルでは女の子はサッカーやらないの？**  
みんなやりますよ。自分も小さい頃はよくやっていました。

■**仲のいいチームメイトはできましたか？**  
同級生と打ち込みパートナーの石川さんと仲がいいです。とても仲が良くて楽しいです。だから今は寂しくなることはありません。

■**今後の目標を教えてください。**  
目標は7月のブラジル国際で優勝して、世界ジュニアに出て、世界選手権に出たいです。



2009年初戦に優勝！全日本に弾みを付ける  
東京学生柔道優勝大会、優勝！

4年ぶりの日本一を目指す帝京大学女子柔道部は、5月24日に日本武道館で行われた東京学生柔道優勝大会に出場。5チーム総当りで行われたこの大会で帝京大学は4勝0敗で今年団体初戦に優勝した。この大会では長年のライバルである東海大学とも最終戦で対決し3-0で退け、6月に行われる全日本学生柔道優勝大会に弾みを付けた。

試合  
速報



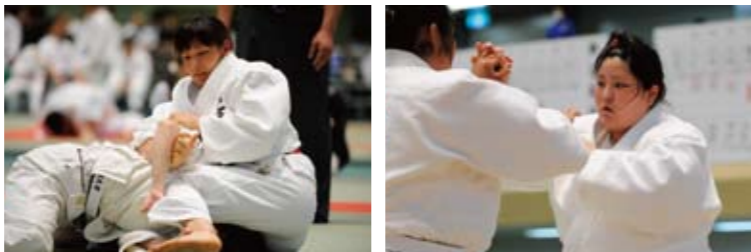
《試合結果》

第1試合 国士舘大学戦 5-0  
石川 一本勝ち  
岡田 一本勝ち  
太田 一本勝ち  
池田 一本勝ち  
佐伯 優勢勝ち

第2試合 日本体育大学戦 3-0  
松本 一本勝ち  
岡田 引き分け  
橋本 一本勝ち  
池田 引き分け  
佐伯 優勢勝ち

第3試合 日本大学戦 4-0  
松本 一本勝ち  
石川 一本勝ち  
橋本 優勢勝ち  
太田 一本勝ち  
石山 引き分け

第4試合 東海大学戦 3-0  
松本 優勢勝ち  
石川 一本勝ち  
橋本 引き分け  
太田 引き分け  
石山 優勢勝ち



初公式戦出場だった岡田晴菜(3年)「緊張して自分の持ち味を出し切れませんでした。自分のしなけりばいけないことをやろうと思ったんですけど、課題が見つかったので、がんばって次の試合にも生かしたいと思います。次は全国で優勝です」

大会後のコメント

稲田監督

「出だしから芳しい戦いではなかったんですけど、日大戦で波に乗って流れが出来まして、狙い通りの優勝が出来ました。東海大学にも3-0で勝利しましたが、あれがベストだと思いませんし、力の差も無いと思っています。全日本学生での優勝を目指していますので、まだまだこれに満足することなく次の試合に繋がらなければと考えています」

出場した試合に全て一本勝ちした石川悠(3年)

「楽しかったです。初戦が最初の試合の先鋒だったので、始めはあまり調子が良くなかったけど、周りのお陰で勝てました。まだまだ課題が出来たのでもっと練習して、もっと自信を付けて得意の立ち技だけでなく寝技でも一本取れるようにしたいです」



インタビュー

松岡睦・瓜生愛子(1年生)

フランスジュニア優勝の経験を生かして全日本ジュニアで優勝したいです(瓜生)  
高校の時は2番で終わったので大学では1番になりたいです(松岡)

帝京大学女子柔道部には今年も多くの将来有望な選手たちが入部した。新入生17名の中から2人の選手にインタビューに答えてもらった。



松岡睦

■帝京大学女子柔道部に入ったきっかけはなんですか？  
松岡「同じ高校の先輩が帝京大学に来ていて、その先輩が自分の憧れの先輩だったので帝京大学に来ました」  
瓜生「帝京高校の時に何度か練習に参加して、先輩たちの姿を見て、自分も強くなりたいと思って来ました」  
■柔道始めたきっかけは？  
瓜生「父が道場の先生をしていて、兄も柔道をしていて5歳の時から始めました」  
松岡「小学校2年生の時にお兄ちゃんが柔道を始め、それに付いて行ってたらいつの間にか自分もやっていました。小学校の時は遊びたくて何度も抜け出そうとしたんですけど、お兄ちゃんが一緒に連れて来て、そのお兄ちゃんが私がどこにいても探し当てて連れ戻されました。いやいや柔道を始めました」



瓜生愛子

■この部に入ってみてどうですか？  
松岡「高校の時は力が強い方でパワーで勝つことが多かったんですけど、ここに来たらパワーでは通用しないので、もっと技を磨かないとダメだと思いました」  
瓜生「練習についていくのが大変で必死です。練習会に参加した時のイメージ以上です。力も体力も全然ついていきません」  
松岡「この前、校内試合に出場してボロボロでした。正直悔しかったですけど、自分の実力が分かったので、また頑張ろうと思っています」  
瓜生「私はその校内試合に出ていないんですけど、いつでも何度もありましたけど、試合とかで勝つと嬉しいし楽しいので、それです」と続けます



■女子柔道部は全寮制ですが、寮生活はどうですか？  
松岡「私は寮生活が初めてなので、最初は嫌いなところが多かったんですけど、ここには全部自分でしなければならぬので、洗濯、食事の当番があるけど、それも今まであまりやることがありませんでした」  
瓜生「私は高校でも寮でしたが高校の時と比べてきついです。仕事が色々あって練習で疲れているので寝る時はすぐに寝ます」  
■今後の目標を聞かせてください。  
松岡「早く帝京のレギュラーになれるような選手になって全国大会で活躍したいです。高校の時は2番で終わったので大学では1番になりたいです」  
瓜生「フランスジュニアの経験を生かして、7月の東京都ジュニアに勝ち抜いて全日本ジュニアでも優勝したいです。それからもっと国際大会に出られるようにしたいです」





「美闘」

帝京大学女子柔道部

Teikyo University Women's JUDO Club 2009

# 柔道家 宮本樹理の歩み

## 帝京大学女子柔道部は自分の力を最大限に引き出せる環境です。

1994年に創部以来、日本の柔道史を彩る。幾多の女子柔道家を輩出してきた帝京大学女子柔道部。その卒業生の中で宮本樹理も最も輝かしい戦績を誇る選手のひとりだ。その宮本に、自らの柔道の歩みを変えた帝京大学女子柔道部について聞いた。



宮本 樹理 プロフィール  
1983年5月30日生まれ 愛媛県出身 2005年度卒業  
愛媛県立宇和島東高校 → 帝京大学 → 帝京大学大学院 → 徳寺学園



柔道をするのに、ここが最適な環境だと思っています。

■今も帝京大学でよく練習しているんですか？

ここを今もメインに練習していて、出稽古に行ったり、所属の合同練習とかがあったら、そちらに行きます。自分にとっては柔道をするのにここが最適な環境だと思えますし、だから卒業しても出来るだけここに残ってトレーニングしたいと思って大学院にも残りました。ベストですね。

■昨年12月の嘉納治五郎杯では決勝で後輩の松本薫さんとの対決で負けてしまいました。たがいかがでしたか？

松本は日ごろからずっと練習しています。負けるはずない相手に負けると「えっ!」と思うけど、後輩でも尊敬できる選手なので、負けると「次は勝ってやる」って素直に思えますね。ホントにすごい選手だと思っています。それに松本以外にもここには尊敬できるライバルがたくさんいます。どんな強い子が出てきているので、自分も気を抜けないし、実際に練習でも一本取られたりしますね。

なかつたら次の大会はこうしようみたいにやっています。大きな大会を目標にするんじゃないんで、小さな大会でも自分が柔道をすることには変りないから、小さな大会でも全力で戦いたいと思います。

■宮本さんにとって帝京大学女子柔道部とはどんな存在ですか？

家族です。東京の家族って感じですよ。いつでも帰れる場所であるし、刺激をもらえらるし、後輩ががんばっていたら兄弟のようになつていって、私も負けたくないと思えるんです。いつも変わらない安心できる場所でもあります。

■宮本さんにとって柔道とはどんな存在ですか？

自分を成長させてくれたもの。ずっと柔道をやってきて、柔道を辞めていた自分を時々想像するんです。子供の時に柔道を辞めていたらどうなっていたらだろう、あの時大学を辞めて田舎に帰っていたらどうなっていたらだろうって考えてみると、人間関係とか礼儀とかみんな柔道から教えてもらっていたので、なんかとんでもない人になっていたんじゃないかと思えます。柔道が自分を成長させてくれました。

私も刺激を受けてやらなくちゃなと思ってたんです。

■宮本さんが柔道を始めたきっかけは？

私が育った愛媛のローカルのテレビで、10歳の時に帝京大学女子柔道部のOGの先輩でもある風戸晴子先輩が「愛媛の柔ちゃん、みたいなタイトルで取り上げられていた番組を見て、「かっこいい、柔道やりた!」と思ったのが最初でした。それから中学までは町の道場で練習して、高校と大学は晴子先輩に付いて進学しました。高校時代は別に強くなってこれと言った注目もされていなかったんですけど、私の柔道を見て「強くなる」と言われて入カワトしてくれたのが帝京大学でした。

■当時の帝京大学女子柔道部の印象はいかがでしたか？

マッチョきつくて、今やれって言われたら同じメニューを出来るか?って思うくらい本当にきつくて、上下関係も厳しかったんですけど、柔道に専念できたし、どんどん次に目標が出来て充実した毎日だったなと思います。

■帝京大学女子柔道部に来て、宮本さんの中で何かが変りましたか？

私が卒業したのは田舎の小さな高校で晴子先輩は飛び抜けて強かったんで、遠い存在という感じで自分とは違う世界の人として見ていたんです。でも帝京大学では同じ学年の子が日の丸を付けてがんばっていたり、日本中色々なところから集まってきた、みんな意地を持って練習していたりして、そういう子たちが上に上がっているのを見て、今まで「私もがんばれば全国レベルで戦えるんじゃないか」と思えてきたんです。刺激が凄く強くて、それからですね。

本当に勝つための練習をしたのは、初めは自分が場違いじゃないかと思うくらい、みんなが目の色を変えて一生懸命練習していて、笑顔ありの厳しい練習だったけど、みんなが内に秘めた絶対に勝つてやろうという気持ちや試合にかける想いが、一緒に生活していると自然に伝わってくるんです。

それで私も刺激を受けてやらなくちゃなと思ってたんです。個人だけでなく団体でも日本一を目指しているからやはり雰囲気は違っていますね。

■宮本さんは在学中から数々の大会で素晴らしい成績を上げていますが、強さの秘密はありますか？

ここにいれば厳しくてレベルの高い練習が出来るので、自分の気持ち次第でどんどん強くなれると思います。しかし、試合の日だけ勝ちたいと思っても絶対に勝てるものじゃないんで、毎日毎日の練習の中で勝ちたいという強い気持ちを持っていなければ勝てません。ここだったらそんな強い気持ちを作れるんです。その中で稲田監督が、「お前なら出来るお前なら出来る」と暗示をかけてくれるような言葉もいつもかけてくれます。そっやって自分の力を最大限に引き出せる環境じゃないかと思えました。

■稲田監督はどんな存在ですか？

稲田監督は、昔はずごく怖かったらしいんですけど、私たちの頃はみんなを和ませるような存在でした。笑い合えるところではみんなを笑わせてくれるし、でもしっかりと伝えなくてはいけないことは真剣に伝えてくれる。さっきも言ったように「出来る、出来る」って洗脳じゃないけどプラスにプラスに変えてくれるような人だと思っています。

■大学時代の寮生活はどうでしたか？

どこに行ってもひとりになれない環境なんです。2人部屋だしトレーニング室に行ってもお風呂に行っても誰かがいるし、それをあの頃はきついと思ってたんですけど、今思えば楽しかったです。今はひとり暮らしなんですけど、いつも寮に戻りたいと思っています。常に笑いがあって、今考えたらそれが幸せなことだったんだなあと思えます。寮では厳しい部分はたくさんあって、特に1年生はやることがたくさんあるし怒られたり厳しい部分はありますが、それはみんな自分にプラスになって返ってくるものだと思います。

■帝京大学女子柔道部は東京の家族です。

■宮本さんの柔道を続ける上でモチベーションとなってきたのは、子供の頃から柔道を大好きでやってきた

タイプじゃなくて、アレになるコレになるってコロコロ変わるタイプで、大学に入ってから何ヶ月かは、柔道を辞めるって言い続けていたんですけど、寮生活も耐えられなくて、上下関係も慣れなくて、だからつくってつらくなって、辞めると先生にも両親にも言って、脱走の計画も立てていたのに、引き戻されて、がんばっている同級生を見て私もがんばろうと思ったのはその時です。先輩だったらすごいなあで終わっちゃうんですけど、同級生や後輩だから私も負けたくない!って素直に思ったんですけど、それから辞めたいと言ったことは一度もありません。自分で選んだ道だけに、本当はいろんな人に導いてもらった道でした。だからこそ、本当にみんなに感謝しているし、がんばれるんだと思います。後輩ががんばって勝っている姿を見たら、こんな先輩じゃダメだ、後輩に帝京大学はすごいって思わせてあげたいと思って、自分もがんばっています。

■今後の目標は？

今はもう1年1年、目の前の大会でベストをつくすことを考えています。4年後とかを目標にして決めるんじゃないんで、1年1年、大会ひとつひとつで自分が納得でき



### 【主な戦績】

- 2002年 全日本ジュニア体重別選手権大会 3位
- 2004年 全日本学生体重別選手権大会 優勝  
講道館杯全日本体重別選手権大会 優勝  
世界学生選手権大会 優勝
- 2005年 全日本女子選抜体重別選手権大会 優勝  
アジア柔道選手権大会 準優勝  
カイロ世界選手権大会 出場  
韓国国際大会 準優勝  
講道館杯全日本体重別選手権大会 3位  
福岡女子国際選手権大会 準優勝
- 2006年 全日本女子選抜体重別選手権大会 3位  
全日本実業柔道個人選手権大会 優勝  
カナダ国際大会 準優勝  
講道館杯全日本体重別選手権大会 準優勝  
福岡女子国際選手権大会 3位
- 2007年 全日本選抜体重別選手権大会 3位  
環太平洋選手権大会 優勝  
全日本実業柔道個人選手権大会 3位
- 2008年 全日本実業柔道個人選手権大会 優勝  
講道館杯全日本体重別選手権大会 準優勝  
嘉納杯東京国際グランプリ 準優勝

# 帝京大学 女子柔道部



## 選手名鑑

- ① ニックネーム ② 部活で楽しいこと ③ 部活で辛いこと  
④ 好きな異性のタイプ ⑤ 今年の目標 ⑥ 将来の夢



Ami Wada

和田 麻未 **ワダアミ**  
経済学部 4年 《管理長》

出身校：岡豊高  
出身地：高知  
身長：162cm  
血液型：AB

- ① あみ  
② みんなとさわいである時  
③ 練習中、限界を感じた時・負けた時  
④ 心の広い人  
⑤ 全国制覇  
⑥ 平凡な生活がしたい



松本 薫

松本 薫 **マツモトカオリ**  
法学部 4年 《トレーニング長》

出身校：金沢学院東高  
出身地：石川  
身長：163cm  
血液型：A

- ① マッチン  
② 投げる時  
③ 投げられた時  
④ イケメン  
⑤ 世界選手権優勝  
⑥ オリンピック優勝

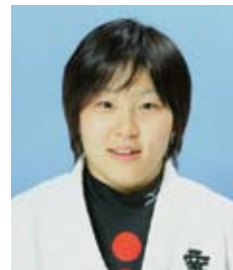


石山 麻弥

石山 麻弥 **イシヤマアミ**  
経済学部 4年 《副将》

出身校：水戸葵陵高  
出身地：茨城  
身長：162cm  
血液型：O

- ① パンダ  
② 自分の柔道が出来た時  
③ スランプになった時の練習  
④ スポーツをやってる人  
⑤ 日本一  
⑥ オリンピック代表



とくら りさこ

戸倉 理沙子 **トクラリサコ**  
文学部 4年 《副管理長》

出身校：帝京高  
出身地：兵庫  
身長：152cm  
血液型：O

- ① ちゃぶ・朝青龍・魔人ぶう・りいたん・ぶう  
② 相手を飛げてひじ鉄♥  
③ 減量・怪我した時・かわいがり (とっつあんからの)  
④ 優しく、年が10才以上離れて、リリしくて、もち肌で顔のパーツが真ん中に寄って、太って、肌が白くて、九州弁♥  
⑤ 身長を3cm伸ばすこと・就職を決める  
⑥ 警察官になること、身長が足りれば…

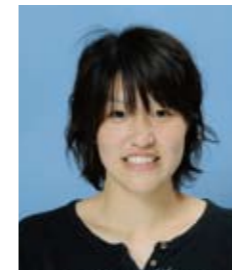


YUKA

武田 有香 **タケダユカ**  
経済学部 4年 《副トレーニング長》

出身校：相馬東高  
出身地：福島  
身長：158cm  
血液型：O

- ① ゆか  
② 友達がおもしろい  
③ 減量  
④ やさしいけどちょっと自己中人  
⑤ 全国制覇  
⑥ 結婚



Oya Misaki

大谷 美沙樹 **オオヤミサキ**  
文学部 4年 《主務》

出身校：帝京高  
出身地：栃木  
身長：157cm  
血液型：AB

- ① みさき、みーちゃん  
② 毎日みんなであること  
③ 行事が続いて休みが取れないこと  
④ しっかりしてる人  
⑤ 団体戦優勝!!  
⑥ 立派な大人になる

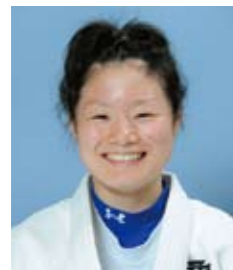


Miki Sadakata

定形 美希 **サダカタミキ**  
経済学部 4年 《主将》

出身校：帝京高  
出身地：群馬  
身長：163cm  
血液型：A

- ① さだ・さだちゃん  
② おもいきり戦えること、練習を通じてみんなと成長できること  
③ 思うように技が決まらない事  
④ 思いやりがあって優しい人  
⑤ 団体も個人も全国制覇すること!!  
⑥ 幸せに暮らす♥



藤沢 華那

藤沢 華那 **フジサワカナ**  
経済学部 3年 《副主務》

出身校：夙川学院高  
出身地：岡山  
身長：150cm  
血液型：A

- ① かな  
② ー  
③ ー  
④ ー  
⑤ ー  
⑥ ー



おおた ことの

太田 琴乃 **オオタコトノ**  
経済学部 4年 《幹事長》

出身校：埼玉栄高  
出身地：青森  
身長：157cm  
血液型：O

- ① こと  
② みんなといる事  
③ 上手くいかない事  
④ ー  
⑤ 団体全国制覇  
⑥ ー



木内 彩絵

木内 彩絵 **キウチアキ**  
経済学部 4年 《副主務》

出身校：日本大学第三高  
出身地：東京  
身長：149cm  
血液型：A

- ① あき  
② やりたい技ができるようになった時  
③ ケガで練習できない時  
④ 生田斗真君  
⑤ 全日本学生で、優勝  
⑥ 幸せに暮らすコト

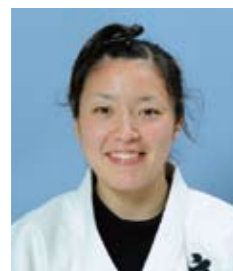


MINAGAWA HARUKA

皆川 はるか **ミナガワハルカ**  
経済学部 4年 《副将》

出身校：青森山田高  
出身地：岩手  
身長：153cm  
血液型：B

- ① 皆川氏・はる・みなちゃん  
② 毎日、友達と汗や涙を流せること  
③ 技がかからなかったり、思うようにいかなかった時  
④ おもしろくて、自分をもっていて、何よりも…マッチョ♥  
⑤ 日本一  
⑥ 安定した仕事をしながら、2児の母になり、一軒家に住み、犬を飼うこと



すずき あきな

鈴木 亜紀奈 **スズキアキナ**  
経済学部 3年 《副寮長》

出身校：青森山田高  
出身地：青森  
身長：170cm  
血液型：AB

- ① パティ  
② 練習前の談話  
③ 練習  
④ 長身で男らしい人  
⑤ 1つでも多く試合に出る  
⑥ 秘密



おおにし はるか

大西 春香 **オオニシハルカ**  
経済学部 4年 《副幹事長》

出身校：日本大学第三高  
出身地：神奈川  
身長：161cm  
血液型：A

- ① はるやん  
② みんなで汗を流している時  
③ ケガですな  
④ さりげない感じのクールな人  
⑤ 全国制覇!!! カメハメハー!!!  
⑥ 世界一周 (たけうまで)

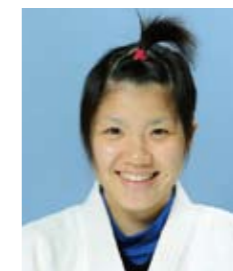


Shizuko Hanmoto

橋本 靖子 **ハンモトヤスコ**  
経済学部 4年 《寮長》

出身校：水戸葵陵高  
出身地：茨城  
身長：166cm  
血液型：AB

- ① ハシヤス・やっちゃん・割目ちゃん  
② 同級も後輩もスゴク面白いバカなこと  
③ くさい人がいるとつらい…  
④ ぶさいくだけどカッコイイ人・中身が大事  
⑤ 全国制覇 (個人も団体も)  
⑥ 目標に向かって努力を惜しまない強い人になる事



Mari Minakuchi

水口 まり **ミナクチマリ**  
経済学部 4年 《副将》

出身校：新田高  
出身地：愛媛  
身長：165cm  
血液型：B

- ① まりちゃん  
② たくさんの仲間と一緒にいる事  
③ 思い通りの柔道が出来ない事、試合で負ける事  
④ 人の気持ちを考えてあげられる人  
⑤ 全国大会に出場し、上位に入る事!!!  
⑥ 幸せに暮らすこと

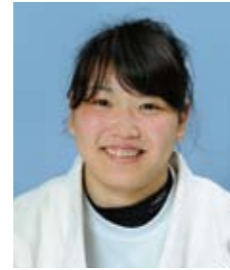


## Ishikawa Megumi

石川 慈 イシカワメグミ  
法学部 3年

出身校：桜丘高  
出身地：愛知  
身長：168cm  
血液型：A

- ① メグ
- ② みんなで騒いでるとき
- ③ 負けたとき
- ④ 好きになった人・真面目でオモシロイ人
- ⑤ 日本一
- ⑥ 幸せな家庭をつくる



## いのうえ あきこ

井上 晃子 イノウエアキコ  
経済学部 3年

出身校：夙川学院高  
出身地：大阪  
身長：160cm  
血液型：O

- ① あっこ
- ② ー
- ③ ー
- ④ ー
- ⑤ 東京都学生に出る事
- ⑥ ー



## 佐伯 友美

佐伯 友美 サエキトモミ  
経済学部 3年

出身校：杵築高  
出身地：大分  
身長：167cm  
血液型：A

- ① 友美
- ② ー
- ③ ー
- ④ やさしい人
- ⑤ 全国制覇
- ⑥ ー

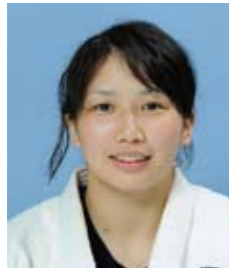


## CHIKA

池田 千華 イケダチカ  
法学部 3年《副トレーニング長》

出身校：福岡工業大学附属城東高  
出身地：佐賀  
身長：166cm  
血液型：O

- ① ー
- ② 3人打ち込み
- ③ ー
- ④ ー
- ⑤ 全国制覇
- ⑥ ー



## 佐藤 真美

佐藤 真美 サトウナオミ  
法学部 3年

出身校：宮崎日本大学高  
出身地：宮崎  
身長：160cm  
血液型：A

- ① キャンベル
- ② 技がかかった時
- ③ まったく自分から攻める事ができない時
- ④ やさしい人
- ⑤ 校内予選で負けない
- ⑥ 警察官・介護福祉関係

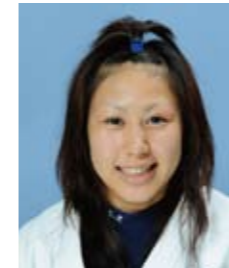


## 近藤 香

近藤 香 コンドウカオリ  
経済学部 3年

出身校：沖学園高  
出身地：福岡  
身長：153cm  
血液型：O

- ① 香
- ② ー
- ③ ー
- ④ さりげなく優しい人…
- ⑤ 地道に頑張る
- ⑥ オリンピックに出て、家族に金メダルをプレゼントしたい



## 尾木 琴美

尾木 琴美 オギコトミ  
経済学部 3年

出身校：宇和島東高  
出身地：愛媛  
身長：153cm  
血液型：B

- ① ことみ
- ② ー
- ③ 練習
- ④ ー
- ⑤ ー
- ⑥ 全国制覇

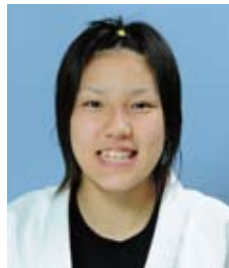


## 秋元 江美

秋元 江美 アキモトエミ  
法学部 3年《副幹事長》

出身校：埼玉栄高  
出身地：埼玉  
身長：152cm  
血液型：A

- ① エミ
- ② 技がきれいに決まった時
- ③ 練習がきつい時
- ④ 優しくて面白い人
- ⑤ 全日本学生優勝
- ⑥ 柔整復師・エステティシャン

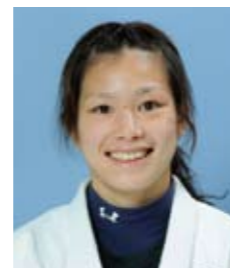


## 池崎 春華

池崎 春華 イケザキハルカ  
文学部 3年

出身校：福岡舞鶴高  
出身地：福岡  
身長：170cm  
血液型：A

- ① ー
- ② 試合で勝ったとき
- ③ ー
- ④ ー
- ⑤ 日本一になる
- ⑥ 世界で通用する選手になる

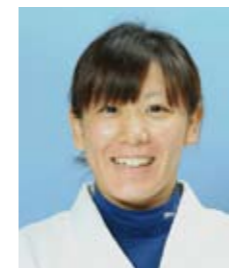


## 秋吉 沙織

秋吉 沙織 アキヨシサオリ  
経済学部 3年

出身校：久留米商業高  
出身地：福岡  
身長：165cm  
血液型：B

- ① 沙織
- ② 試合で勝つ事
- ③ 負ける事
- ④ ー
- ⑤ 日本一
- ⑥ 航空関係

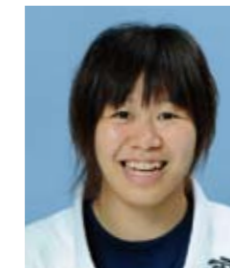


## はるな

岡田 晴菜 オカダハルナ  
経済学部 3年

出身校：宇和島東高  
出身地：愛媛  
身長：160cm  
血液型：O

- ① ー
- ② 乱取り
- ③ ケガ
- ④ 色黒の人
- ⑤ 全国制覇
- ⑥ ー

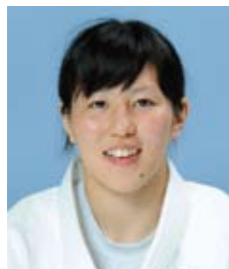


## 川崎 萌

川崎 萌 カワサキモエ  
経済学部 3年

出身校：岡豊高  
出身地：高知  
身長：163cm  
血液型：O

- ① 萌えー・バン君
- ② みんなで騒いでいる時
- ③ 負けた時
- ④ スポーツマン
- ⑤ 頑張ります！
- ⑥ ー

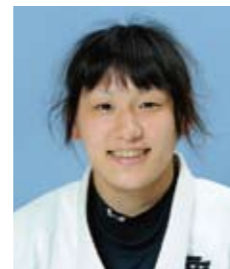


## 本橋 佳織

本橋 佳織 モトハシカオリ  
医療技術学部 2年

出身校：帝京高  
出身地：東京  
身長：155cm  
血液型：O

- ① プチ
- ② 全員で同じ目標に向かってること
- ③ 朝トレ
- ④ おしゃべり上手な人
- ⑤ 一つでも多く試合に出ること
- ⑥ ー



## 広川 也未

広川 也未 ヒロカワナリミ  
経済学部 3年

出身校：草津高  
出身地：滋賀  
身長：159cm  
血液型：AB

- ① なりちゃん
- ② みんなとしゃべってる時
- ③ 練習と朝練
- ④ 色黒で堂々としてる人
- ⑤ 試合に出る事
- ⑥ 未定



## 加納 小雪

加納 小雪 カノウユキ  
経済学部 3年

出身校：札幌日本大学高  
出身地：北海道  
身長：158cm  
血液型：O

- ① こゆき
- ② たくさんの仲間と毎日一緒に練習出来る事
- ③ ありません
- ④ 笑顔の素敵なお人
- ⑤ いっぱい勝って、いっぱい試合に出る！！
- ⑥ 警察官

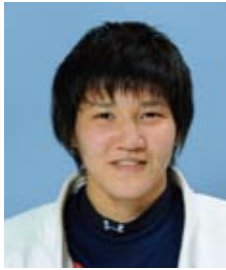


## すぎぶち りずみ

杉淵 りずみ スギブチリズミ  
経済学部 3年

出身校：帝京高  
出身地：埼玉  
身長：164cm  
血液型：B

- ① リズみ・ぶっちゃん
- ② 皆でバカ騒ぎする事
- ③ 思うように自分の柔道ができない時
- ④ ー
- ⑤ 全国大会出場
- ⑥ ー



## 松岡 睦

松岡 睦 マツオカムツミ  
医療技術学部 1年

出身校：岡豊高  
出身地：高知  
身長：160cm  
血液型：B

- ① -
- ② みんなとしゃべること
- ③ -
- ④ -
- ⑤ 試合に出場して、勝つこと
- ⑥ -

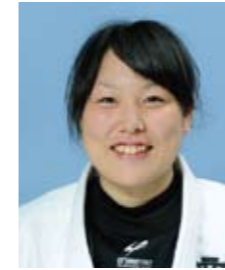


## うりゅう あいこ

瓜生 愛子 ウリユウアイコ  
医療技術学部 1年

出身校：帝京高  
出身地：福岡  
身長：160cm  
血液型：O

- ① あいこ
- ② みんなで騒いでいる時
- ③ -
- ④ おもしろい人
- ⑤ 少しでも多くの試合に出て戦績を残す事
- ⑥ 警察官になる事

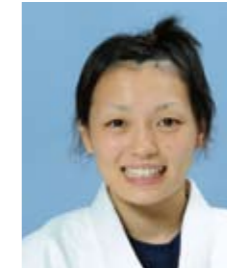


## 二瓶 江里

二瓶 江里 ニヘイエリ  
医療技術学部 2年

出身校：札幌山の手高  
出身地：福島  
身長：154cm  
血液型：AB

- ① ベー・ピヨンセ
- ② 先生と練習できること
- ③ たくさんあります
- ④ 優しい・ゴリラ、猿顔♥笑
- ⑤ 怪我を治して完全復帰！！
- ⑥ 保健体育の先生



## 越原 未歩

越原 未歩 コシハラミホ  
医療技術学部 2年

出身校：松商学園高  
出身地：長野  
身長：159cm  
血液型：O

- ① こっちゃん・みーちゃん
- ② 強い先輩方と練習ができて幸せ
- ③ 校内予選で勝たないと試合に出れない
- ④ 楽しい人・ギャップ
- ⑤ 試合に出る事
- ⑥ 保険体育の先生



## 杉本 レイナ

杉本 レイナ スギモトレイナ  
医療技術学部 1年

出身校：沖学園高  
出身地：福岡  
身長：157cm  
血液型：A

- ① レイナ
- ② -
- ③ -
- ④ -
- ⑤ 練習についていけるように頑張る
- ⑥ 警察官

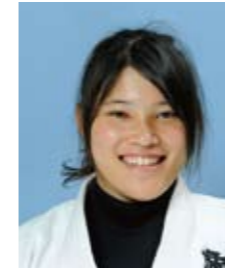


## 乾 千奈美

乾 千奈美 イナイチナミ  
医療技術学部 1年

出身校：旭川南高  
出身地：北海道  
身長：161cm  
血液型：O

- ① ちょな
- ② 満足
- ③ ケガで練習できないこと
- ④ 声の低い人
- ⑤ ジュニアでいい成績を残すこと
- ⑥ 家族でマイホームに住む

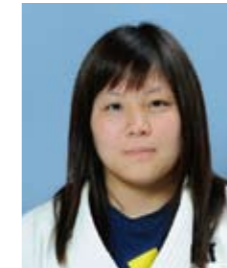


## KIYO・K

川畑 希世 カワバタキヨ  
医療技術学部 2年

出身校：桜丘高  
出身地：愛知  
身長：166cm  
血液型：A

- ① きよ・きよビー・きよの助
- ② 練習でうまくいった時
- ③ 練習でうまくいかない時
- ④ 人を思いやる事ができる人
- ⑤ もっと強くなる
- ⑥ 動物関係の仕事につく！

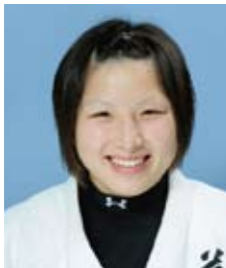


## はら あきな

原 明菜 ハラアキナ  
医療技術学部 2年

出身校：青森山田高  
出身地：青森  
身長：158cm  
血液型：AB

- ① 原ちゃん・ちびあき・ちびたん
- ② いろんな柔道を学べること
- ③ 怪我をして練習に入れないこと
- ④ 優しくてロマンチストな人
- ⑤ 怪我を治して、できるだけ早く復帰すること
- ⑥ 良いお母さんになること



## さわむら なるみ

澤村 成美 サワムラナルミ  
医療技術学部 1年

出身校：草津高  
出身地：滋賀  
身長：157cm  
血液型：A

- ① なる・なるみ
- ② みんなで楽しく喋っているとき
- ③ しんどいとき
- ④ マッチョ
- ⑤ 試合に出て1回でも多く勝つことです
- ⑥ 素敵な大人



## Kawaguchi ayano

川口 彩乃 カワグチアヤノ  
医療技術学部 1年

出身校：北海道旭川南高  
出身地：北海道  
身長：162cm  
血液型：B

- ① たくさんあります！
- ② 強い先輩と練習して、たくさん稽古をつけてもらうこと
- ③ 寝技ができなくて、たくさんおさえ込まれてしまうこと
- ④ ガタイがよくて、大人っぽくて、ギャグ線高い人
- ⑤ しっかり練習についていける体力をつけて、全国大会に出場する
- ⑥ 警察官になること

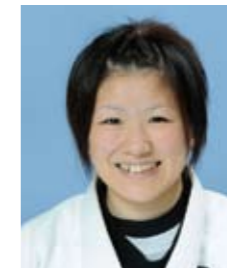


## 田村 明日実

田村 明日実 タムラアスミ  
医療技術学部 1年

出身校：旭川南高  
出身地：北海道  
身長：155cm  
血液型：A

- ① あすみん
- ② 強い先輩方と練習出来ること・パートナーの先輩と研究すること
- ③ -
- ④ 心が広がって、おもしろい人
- ⑤ 一つ一つの試合を全力で頑張る
- ⑥ Bigな大人になる



## ほしの まい☆

星野 舞 ホシノマイ  
医療技術学部 2年

出身校：福岡工業大学附属城東高  
出身地：福岡  
身長：158cm  
血液型：AB

- ① まいまい・まいち
- ② 稲田先生と練習をしている時
- ③ 調子が悪くて、思い通りにいかない時
- ④ 思いやり・心の広さ
- ⑤ 怪我をしない体作りをし、日本一を目指す！！
- ⑥ 幸せになること



## 薩川 美咲

薩川 美咲 サツカワミサキ  
医療技術学部 1年

出身校：旭川南高  
出身地：北海道  
身長：163cm  
血液型：O

- ① みさきん、さっちゃん
- ② -
- ③ -
- ④ おもしろくて、マッチョな人
- ⑤ 練習頑張って強くなる！！
- ⑥ かわいいおよめさん♡



## かわかみ ちえこ

川上 千恵子 カワカミチエコ  
医療技術学部 1年

出身校：帝京高  
出身地：千葉  
身長：164cm  
血液型：A

- ① ちえぞ～
- ② たくさんの人と練習できること
- ③ ケガをしたこと
- ④ おもしろくて、かっこいい！
- ⑤ 全国優勝
- ⑥ 教師



## おだりか

小田 莉果 オダリカ  
医療技術学部 1年

出身校：沖学園高  
出身地：福岡  
身長：158cm  
血液型：O

- ① リカ
- ② -
- ③ -
- ④ スポーツしていて、気が強い人
- ⑤ 一つでも多く試合に出て勝つ！
- ⑥ 警察官



## SILVA MARIANA

SILVA MARIANA シルヴァ マリアナ  
医療技術学部 2年

出身校：岡山学芸館高  
出身地：ブラジル  
身長：170cm  
血液型：O

- ① マリピー
- ② 試合を勝つこと
- ③ -
- ④ -
- ⑤ 世界ジュニアに出場
- ⑥ オリンピックに出場



帝京大学女子柔道部には「追込み」と呼ばれる稽古がある。  
団体戦レギュラー選手が次々と他の選手の挑戦を受ける乱取り。  
体力、技、気力。限界に挑戦する厳しい稽古だ。

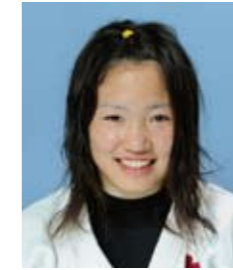


古澤 由香

古澤 由香 フルサワユカ  
医療技術学部 1年

出身校：夙川学院高  
出身地：佐賀  
身長：162cm  
血液型：O

- ① ゆか
- ② ー
- ③ ー
- ④ ー
- ⑤ 練習を頑張って強くなる
- ⑥ ー

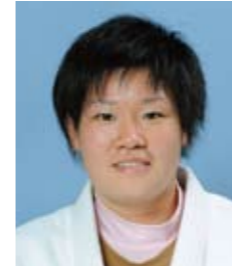


かやしま なおみ

茅島 直美 カヤシマナオミ  
医療技術学部 1年

出身校：広陵高  
出身地：福岡  
身長：166cm  
血液型：A

- ① かやしー
- ② マッサージ
- ③ 朝の長距離走
- ④ 優しくて面白い人
- ⑤ 全部出しきる
- ⑥ 先生



関野 弥生

関野 弥生 セキノヤヨイ  
医療技術学部 1年

出身校：沼津高  
出身地：静岡  
身長：162cm  
血液型：A

- ① ぶーちゃん
- ② 打ち込み
- ③ 寝技
- ④ いかつい人、ギャップがある人
- ⑤ 先輩たちみたいに強くなる
- ⑥ 警察官



からかま ちづる

唐鎌 千鶴 カラカマチヅル  
医療技術学部 1年

出身校：帝京高  
出身地：千葉  
身長：162cm  
血液型：B

- ① ちづる・ゴリラ・ちーちゃん
- ② 調子がいい時の乱取り
- ③ ないです
- ④ 一途な人
- ⑤ 多くの試合に出て、戦績を残す
- ⑥ 尊敬される大人

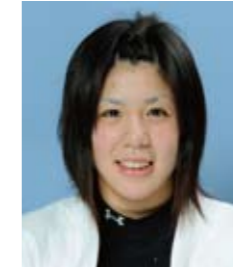


畑村 亜希

畑村 亜季 ハタムラアキ  
医療技術学部 1年

出身校：敬愛高  
出身地：山口  
身長：167cm  
血液型：A

- ① ばったん・あき・はたむー
- ② キレイに技が決まる時
- ③ 思い通りにできない時
- ④ 優しい人・明るい人
- ⑤ 出場する試合全部上位に入る事
- ⑥ トップアスリートになること。オリンピック選手。



武田 利枝子

武田 梨枝子 タケダリエコ  
医療技術学部 1年

出身校：相馬東高  
出身地：福島  
身長：172cm  
血液型：AB

- ① ありません◎
- ② 相手を投げたトキ!
- ③ 乱取り全て!
- ④ ー
- ⑤ とにかく出場する試合で勝つこと★
- ⑥ 教師ですかね◎



あいはら まお

相原 真央 アイハラマオ  
医療技術学部 1年

出身校：東北高  
出身地：宮城  
身長：170cm  
血液型：O

- ① 真央・真央ちい
- ② 全部
- ③ 特になし
- ④ ー
- ⑤ 強くなる
- ⑥ 団体個人共に日本一、教員





稲田明監督



盛り上がる応援席



石山麻弥(4年)



池田千華(3年)



佐伯友美(3年)



橋本靖子(4年)



松本薫(4年)



石川慈(3年)



大会運営をスタッフとして手伝う  
川上千恵子と古澤由香(1年)



太田琴乃(4年)



岡田晴菜(3年)

本邦  
初公開  
!!

# 帝京大学 女子柔道部寮 を紹介します



毎日汗を流す広々としたトレーニングルーム



吹き抜けの天井から垂らされたロープを年間1200回登ることを決められている



女子柔道部全54名が寝食を共にする寮の全景

## 帝京大学女子柔道部の1日

- 6:15 朝練
- 7:30 朝食
- 朝食後、授業または自由
- 昼休み 1年生は道場の掃除
- 16:00 練習開始
- 19:00 練習終了
- 20:00 寮で夕食
- 23:00 消灯



朝食の配膳や洗濯は1年生の仕事。当番で行う



全員が寮母さんが作ってくれた朝食と夕食を食べる食堂



明るいロビー。選手たちの歓談の場でもある

## 女子柔道部道場



八王子キャンパスの校舎内にあるおよそ200畳の女子柔道部専用道場。ここで幾多の名選手が育った。



八王子キャンパスまではおよそ徒歩15分。緑豊かな静かな環境の中にある。



部屋は2人部屋。新入生は6ヶ月間2年生と相部屋だが、その後は同級生と一緒に



風呂...1人ずつかごに入ったシャンプーなどが女の子らしい

◆2009年の主な大会予定◆

(個人でエントリーの可能性がある大会を含む)

6月27日~28日	全日本学生柔道優勝大会 日本武道館
8月26日~30日	世界柔道選手権 オランダ・ロッテルダム(57kg以下級:松本薫)
9月12日~13日	全日本ジュニア選手権 埼玉県立武道館
10月3日~5日	国民体育大会<柔道競技> 新潟市豊栄総合体育館
10月22日~25日	世界ジュニア柔道選手権大会 ギリシャ・アテネ
10月11日~12日	全日本学生柔道体重別選手権大会 日本武道館
11月14日~15日	講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 千葉ポートアリーナ
11月22日	全日本学生柔道女子選抜体重別団体優勝大会 埼玉県立武道館
12月11日~13日	嘉納治五郎杯東京国際柔道大会 東京体育館

◆2009年の主な大会結果◆

団体戦	東京学生柔道優勝大会	女子団体	優勝	
個人戦	グランドスラム・パリ	57kg級	3位	松本薫
	ワールドカップ・ウィーン	57kg級	優勝	松本薫
	グランプリ・ハンブルグ	57kg級	3位	松本薫
	全日本選抜柔道体重別選手権大会	57kg級	優勝	松本薫
		78kg超級	3位	石山麻弥
	フランスジュニア国際大会	57kg級	優勝	瓜生愛子
	エクアドル国際大会	63kg級	優勝	シルヴァ・マリアナ
	グランドスラム・モスクワ	57kg級	優勝	松本薫

◆2008年の主な大会結果◆

団体戦	東京学生柔道優勝大会	優勝		
	全日本学生柔道優勝大会	3位		
個人戦	全日本選抜女子柔道体重別選手権大会	57kg級	優勝	松本薫
		78kg級	優勝	穴井さやか
	全日本学生柔道体重別大会	48kg級	2位	近藤香
		57kg級	優勝	松本薫
		63kg級	3位	池田千華
		70kg級	2位	定形美希
		78kg級	優勝	穴井さやか
		78kg級	3位	石川笑美子
		78kg超級	3位	石山麻弥
	講道館杯全日本柔道体重別選手権大会	78kg級	優勝	穴井さやか
		78kg超級	2位	石山麻弥
	嘉納治五郎杯東京国際柔道大会	57kg級	優勝	松本薫
日本代表として	世界柔道団体選手権	優勝	穴井さやか・松本薫	



寮の玄関でチームメイトと一緒に



道場の一角でパソコンに向かう時間も長い



試合前の選手の緊張をほぐす大谷



試合会場で他の部員と一緒に応援する



明るい大谷は試合会場でもムードメーカー



大谷美沙樹の  
主務な生活

「日本一のマネージャーになることが目標です。」

■大谷さんはいつから女子柔道部の主務をやっているんですか?  
普通、主務とか幹部は、6月の全日本学生柔道優勝大会が終わってから学生全員で投票をして、最終的には引退する4年生と稲田先生が話し合ってから決めるんです。でも私の場合は3年生の時からマネージャーをやっています。実は1年の秋に頸椎を痛めてしまったので主務として身を引

■選手を諦めなければならなかったことはとても残念ですね。  
本当に残念過ぎます。今はこの仕事が楽しくてしょうがないですけど、怪我をした後リハビリのために家に帰った時はもう女子柔道部を辞めようと思っていました。で

■大会でも選手一人ひとりを気遣って声をかけていましたね。  
学年的にも一番上なんで、みんなをベストな状態に持たせてあげたいし、道着を着ていない分、第三者の目で見てもアドバイスのこともしています。

■卒業後の進路は決まっていますか?  
就職が決まっています。広告代理店で子供のスポーツに関わる仕事やスポーツイベントを企画したり、色々なことをします。がんばります。

いて、みんなの役に立てるならと思ってこの仕事をしています。

■主務にはどんな仕事があるんですか?  
毎日やっているのは、大会の申し込み、部活費の管理、スケジュールを立てたり、試合の出場の予定とか結果を学校に届出を出さないといけないとか...ものすごく大変です。人数が多いし個人で大会に出場することも多いので、いつどこで誰かというのを把握しているのが大変です。

■目標はありますか?  
チームが大会に出場して日本一になるのが目標であるのと同じように、私自身も日本一のマネージャーになるのが目標です。時間的にあとちょっとしかありませんけど、それに向かってがんばりたいです。でもまだまだみんなに助けられていることが多いですね。

帝京大学女子柔道部の主務の仕事は激務だ。その大変な仕事を引き受け、しかも持ち前の明るいキャラクターでムードメーカーを務めるのが大谷だ。だが彼女がこの仕事をしているのにはわけがある。1年生の時に負った大怪我のために柔道を諦めなければならなかったのだ。その後、同級生たちの励ましでマネージャーとしてこの部に復活。現在はこの部の要として大切な役割を演じている。その大谷に胸のうちの話を聞いた。

も同級生が声をかけてくれたり、先生も励ましの言葉をくれたりして、今の主務の定形とは高校から一緒なんですけど、定形が「戻ってきて選手の出場でなくても、支える立場で一緒にがんばってほしい」と言ってくれて、それでそういう道もあるんだなあと思ってがんばることにしました。

■やはり選手の怪我が気になりますか?  
自分が怪我で柔道を諦めただけに、一番は怪我が心配ですね。怪我さえしなければいいです。怪我しないで優勝できればそれが一番いいんですけど、どっちかと言えば怪我をしないことです。毎日元気に練習してくれているのがいいです。

わたしがしたいのは、  
モデルとして社会に立つこと。

世の中で起きていることを多面的な視点で学びたくて、  
文学部 社会学科へ。広告学・雑誌編集出版ゼミを専攻。  
マーケティングや雑誌制作に関するフィールドワークを通して、  
「社会」を学んできた。  
一方、在学中にスカウトされ、モデルとしても活躍。  
東京コレクションなど、ショーを中心に活動してきた。  
モットーは、「やってみる」。  
その行動が、新しい何かにつながっていくから。  
人生は、一度しかないから。  
松崎は決めた。卒業後もモデルの道を歩き続けていく。

文学部 社会学科 **松崎未来**



## Staff

編集	S.blend inc
取材・テキスト	上村 智士郎
写真	志賀 由佳
デザイン	宮武 京子 小林 明子
印刷	巧芸印刷株式会社
協力	帝京大学学友会体育局女子柔道部

## TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2009

帝京大学 女子柔道部  
オフィシャルイヤーブック2009

発行：帝京大学本部大学PR推進室  
〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1  
URL：http://www.teikyo-u.ac.jp/

本誌掲載記事、写真等の無断複写・複製・転載を固く禁じます。  
© TEIKYO UNIVERSITY 2009

## Editor's Note

オリンピックを目指せ！

私が帝京大学女子柔道部を初めて取材させて頂いたのは昨年春のこと。長年野球、サッカーをはじめ様々なスポーツシーンを取材してきましたが、この女子柔道部のように、ひとつのチーム、団体で、これだけ多くの選手が「オリンピック出場」「世界一」を目標として口にするところは初めてで、とても驚いたことを記憶しています。その時の直近の目標だった北京オリンピック出場をあと一步のところで逃した松本薫は、既に3年後のロンドンオリンピックに向けて国際試合を転戦しています。オリンピック出場権がこれまで国別の代表から、国際大会での個人ポイントで決められるようになっただけに、コンスタントに国際試合に出場して結果を出すことが必要なのです。そんな世界をまたにかけて活躍中の松本が、5月24日に行われた東京都学生柔道優勝大会で団体戦優勝を果たして、誰より激しく涙していたのは驚きでした。実は彼女は泣き虫だったりして、5月末のグランドスラム・モスクワで優勝した松本は、6月7日現在ワールドランキング2位です。

飛んでくる！

女子柔道部に取材に向うと、まず道場に入ったところで下級生が飛んできて、靴を靴箱にしまってください。その後椅子や座布団が用意され、コーヒーを入れてもらえます。さて、帰ろうとして、うっかりそのコーヒーカップを持って立ち上がろうものなら大変です。練習中にも関わらず何人もの1年生(たぶん)が飛んできて、我先にとそのコーヒーカップを受け取り、流しに持っていきます。恐縮です。女子柔道部に伺った時には、くれぐれもコーヒーカップを持って立ち上がらないように。

帝京大学のリアルを伝えるインターネット放送局

# Teikyo TV



帝京大学のリアルを伝える放送局  
「Teikyo TV」がスタート！

近年めきめきと力をつけている帝京大学体育局・運動部の練習の様子から試合の様、選手の横顔やインタビュー、合宿所の映像など、知られざる学生アスリートの姿をお伝えしていきます。大学スポーツにひたむきに取り組む帝京大生たちの、ありったけの本気を感じてください。

ヤフーチャンネル帝京

検索



<http://teikyo-u.channel.yahoo.co.jp/>